

会 場：

(4/23・5/19) 松本市勤労者福祉センター 3-3  
(5/28) 総合社会福祉センター大会議室 (南松本)

参加費：¥500 定員：50名

予約・問合せ：0263-33-9513  
(荒井) 090-3476-1074

第1回 「ウクライナ・ロシア戦争と日本国憲法」

鶴飼 哲・成澤孝人 トークセッション

4月23日(土) 9:30~11:40

第2回 「原発を攻撃するということ」(仮題)

小出裕章さん(元 京都大学原子炉実験所 助教)

神谷さだ子 トークセッション

5月19日(木) 18:00~20:30

第3回 「中東からみたウクライナ・ロシア戦争」(仮題)

酒井啓子さん(千葉大学教授・国際政治学者)

5月28日(土) 9:30~12:00

## 緊急企画 連続講座

# 「ウクライナ・ロシア戦争」と世界の未来を考える

# STOP!!

プーチン大統領は侵略をやめる！即時停戦を！  
NATO(軍事同盟)も加担するな！  
平和を求めるウクライナ・ロシアの市民を支援しよう！

# WAR!!!

主 催：「ウクライナ・ロシア戦争」と世界の未来を考える  
連続講座実行委員会

2.24、ロシア・プーチン大統領によるウクライナ侵略が始まり、  
ヨーロッパの古都が破壊され、数百万の人々が避難民となり、  
チェルノブイリなど原発が攻撃され、

ヨーロッパを戦場とする戦争が77年の時を経て目の前に繰り広げられている。

この1ヶ月間、様々な装いをまとった分析、批評、解釈の言説がマスコミからネットまでに山積し、  
さらに「ウクライナ支援」一色に子どもたちから国会までが染め上げられている。

一方で、このヨーロッパの危機を「利用」して、「核兵器の共有」「敵の中枢を先制攻撃する」など、  
日本の安全保障を根幹から組み替えようとする動きもある。

いまここで、そうした情勢を捉えながら、

一方で「ウクライナとは？」「ソ連の解体・NATOの拡大とは？」「ナチズムとは？」

「プーチン大統領の考えは？」「ゼレンスキー大統領とは？」など様々なテーマについて、

歴史、宗教、民族など不可視の構造や、

政治や経済といったヨーロッパの安全保障の問題などの視点から捉え、

これからの日本や世界のあり方を考える場を共有したい。

<呼びかけ人>

鶴飼 哲 (一橋大学名誉教授)

神谷 さだ子 (日本チェルノブイリ連帯基金事務局長)

成澤 孝人 (信州大学教授)

横田 幸子 (日本キリスト教団隠退牧師)

